新日軽 マイアミ門扉8A型　取付取扱説明書

取説番号 ME-2031

《施工上のご注意》

○ 施工図・取付手順に従って正しく施工してください。
○ 施工は専門業者が行ってください。
　専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
○ 外開きタイプは、開閉時に扉が公道(道路側)などへ飛び出さない位置に設置してください。
○ ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接あたる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離(はくり)、また排気ガスによる腐蝕の原因になります。
○ みだりに改造しないでください。
○ 柱を施工する場合、急結剤の使用はさけてください。また、モルタル用に海砂を使用されますとアルミの腐食の原因となりますのでさけていただくか、十分に水洗いしてご使用ください。
○ アルミ製品と異種金属が接触する場合は、ビニールテープなどで絶縁処理してください。
○ 施工完了後は扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。
○ 施工後、付着したモルタルはきれいにふきとってください。
○ 最後にもう一度、ねじの締め忘れがないか確認してください。
○ この取付取扱説明書は施工完了後、施主様にお渡しください。

《使用上のご注意》

○ 製品に乗ったり、揺すったりしないでください。部材が変形・破損したり、転落してケガをするおそれがあります。
○ 開閉操作の際は、周囲に人や物がないことを必ず確認してください。
　また、開閉操作はゆっくり行ってください。
○ 落し受けに土・砂・ごみなどがたまった場合は、必ず取り除いてください。
○ 通常ご使用されない場合は、必ず施錠してください。
　また、落し棒の付いている製品は、必ず落し棒を落してください。
○ 各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
○ 無理にボルト・ビスを締め付けないでください。製品の破損の原因となります。

《まずお調べ下さい》本製品は門扉です。門扉と門柱及び門扉部品より構成されています。部品の種類と数量は表の通りです。

■部材明細表

部材名		数量 両開き	数量 片開き	形状
門扉	Ⓐ 門扉枠	2	1	
門扉	Ⓑ パネル			
Ⓒ	吊元柱	2	1	
Ⓓ	戸当り柱	−	1	
門扉部品セット(両開き)		1	−	
門扉部品セット(片開き)		−	1	※門扉部品セットにつきましては、セット明細表を参照してください。

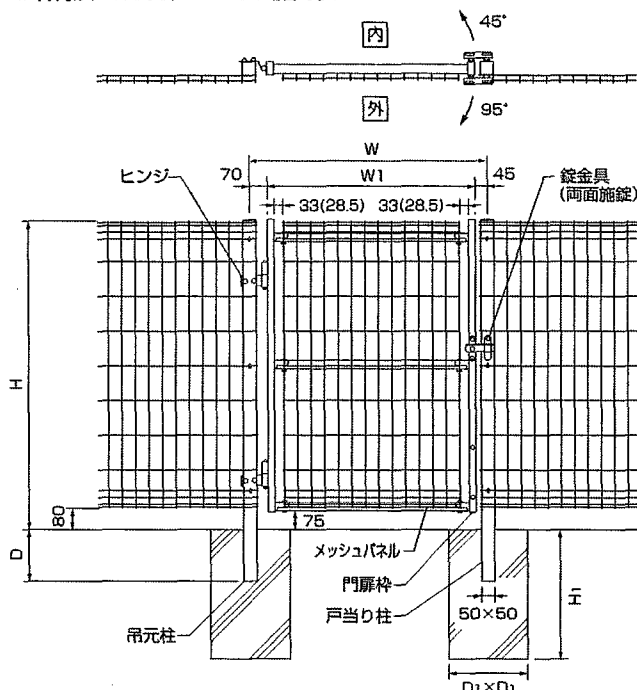
■門扉部品セット明細表　※高さ全サイズ共通です。

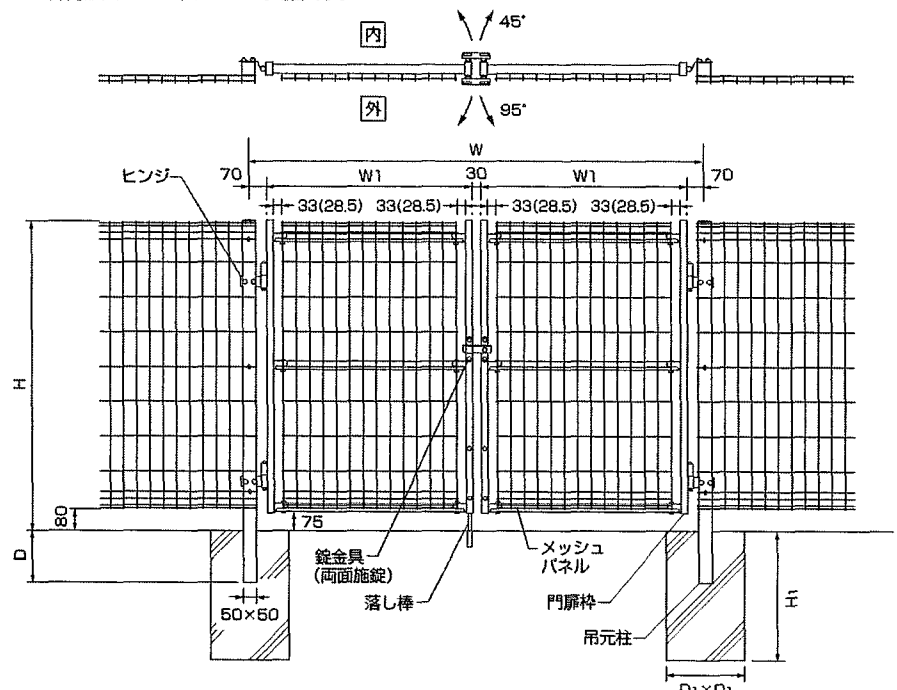
	部品名	数量 両開き	数量 片開き
①	掛金具	2	2
②	受け金具	2	2
③	軸受け金具	2	2
④	スピンドル	1	1
⑤	落し棒	1	−

	部品名	数量 両開き	数量 片開き
⑥	落し棒受け金具	1	−
⑦	ヒンジ	4	2
⑧	ヒンジ芯棒	4	2
⑨	M6×43固定フック	16	8
⑩	M6×63固定フック	8	8
⑪	M6×65取付ボルト(袋N1、W2、SW1付き)	4組	4組
⑫	M6×60取付ボルト(N1、W2、SW1付き)	2組	−
⑬	M10×75取付ボルト(N1、W2、SW1付き)	8組	4組
⑭	M6フランジナット	24	16
⑮	12(小形丸) 座金(真鍮)	4	2
⑯	M4×16ナベ小ネジ(N1、SW1付き)	5組	2組
⑰	M10六角袋ナット(N1、SW1付き)	2組	2組
⑱	φ9メカクシキャップ	36	36
⑲	保護キャップ(内径φ5×L8)	2	2
⑳	保護キャップ(内径φ4×L8)	2	2
㉑	落し棒受けパイプ	1	−

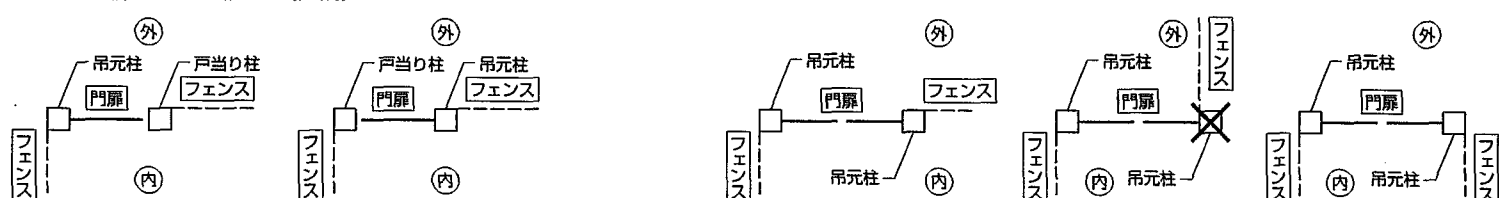
《施工図》※本図は、マイアミ門扉8A型 H1200のものです。

《片開き》吊元門柱が左、外開きの時
※( )内は、H1500、H1800の場合です。

《両開き》外開き
※( )内は、H1500、H1800の場合です。

■寸法表《片開き》

品番	高さ(H)	幅(W)	門扉幅(W1)	埋込深さ(D)	参考基礎寸法(D1×D1×H1)
H1000×W800	1000	915	800	200	300×300×500
H1200×W800	1200	915	800	200	300×300×500
H1500×W1000	1500	1115	1000	250	300×300×500
H1800×W1000	1800	1115	1000	300	300×300×600

■寸法表《両開き》

品番	高さ(H)	幅(W)	門扉幅(W1)	埋込深さ(D)	参考基礎寸法(D1×D1×H1)
H1000×W800	1000	1770	800	200	300×300×500
H1200×W800	1200	1770	800	200	300×300×500
H1500×W1000	1500	2170	1000	250	300×300×500
H1800×W1000	1800	2170	1000	300	300×300×600

■マイアミ8A型門扉コーナー納まり(出隅)

○入隅については、コーナー部に門柱を立てて、フェンスと連続して取り付けできません。
○錠・落し棒・メッシュパネルは門扉枠に、ヒンジは門柱にビス止めとなっています。取り付けの向きを変えることにより門扉の開き勝手を現場で決めることができます。

《施工手順》

○ 本説明書は、施工図例に従って「外開き、落し棒が内」のマイアミ門扉8A型の場合について説明しております。
○ 開き勝手、落し棒の取付位置を変える場合は、本説明書に準じて取り付けを行ってください。

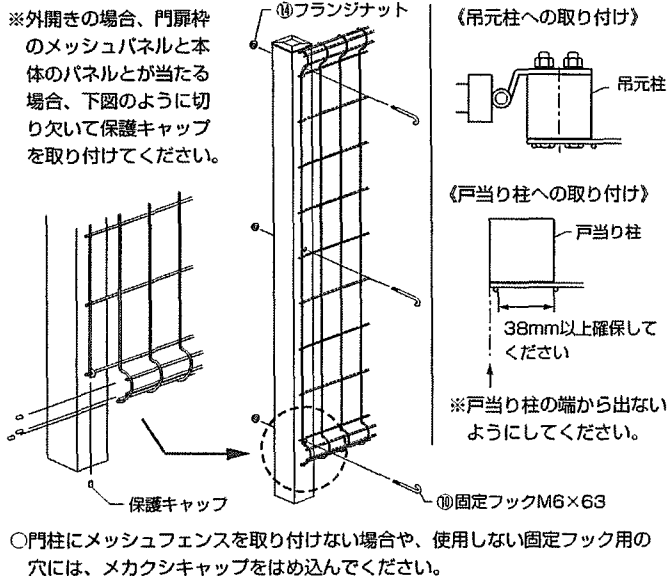
1-① 門柱の建て込み

※門扉のサイズにより門柱の建て込み間隔(門柱芯芯寸法)および埋込み深さが異なります。寸法表を参照ください。

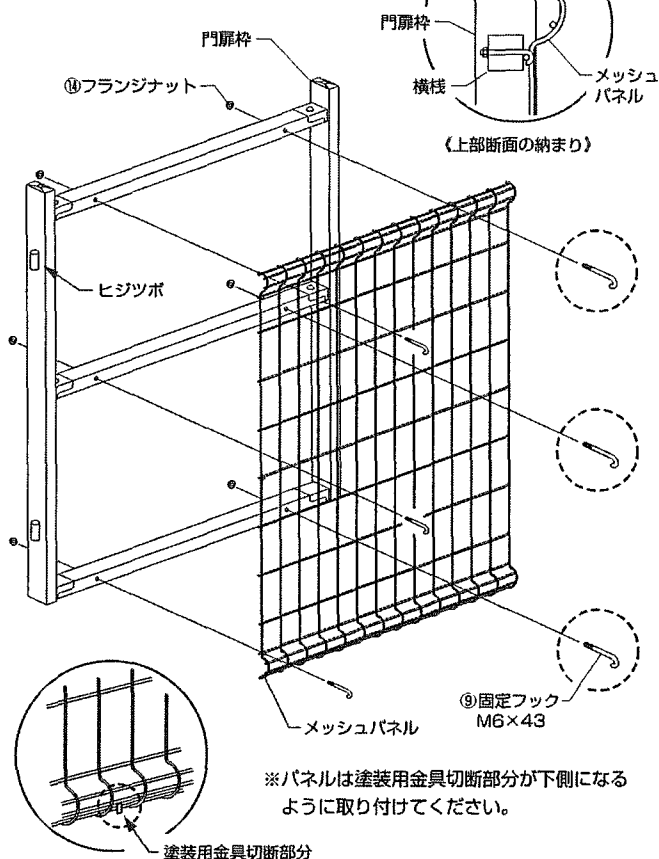
1-② フェンスの取り付け

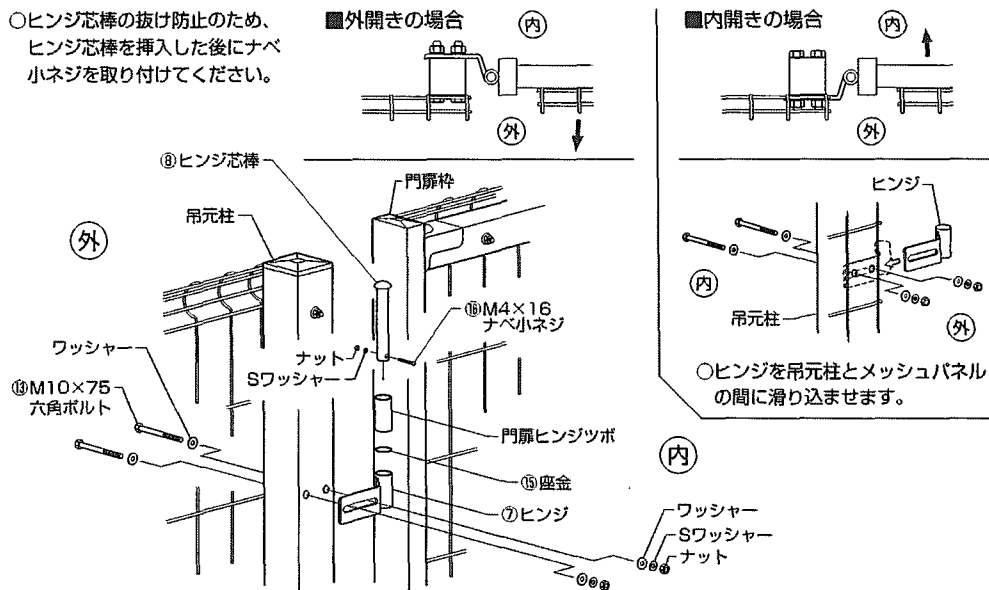
○フェンスパネルを門柱に取り付ける場合は、次のように取り付けてください。

※外開きの場合、門扉枠のメッシュパネルと本体のパネルとが当たる場合、下図のように切り欠いて保護キャップを取り付けてください。

○門柱にメッシュフェンスを取り付けない場合や、使用しない固定フック用の穴には、メカクシキャップをはめ込んでください。

2. 門扉枠へのメッシュパネルの取り付け

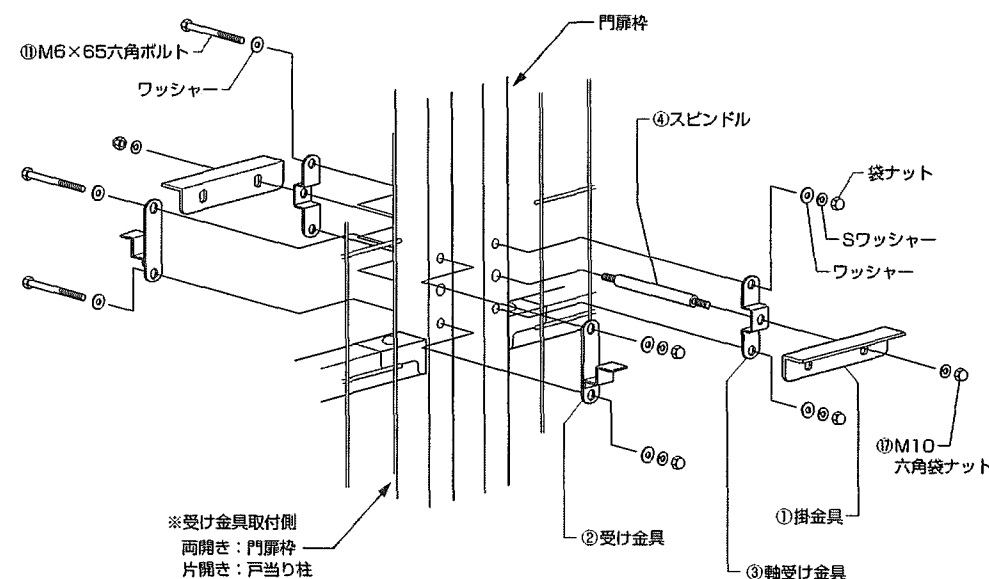
※注意：パネルには上下があります(下図参照)。ご注意ください。

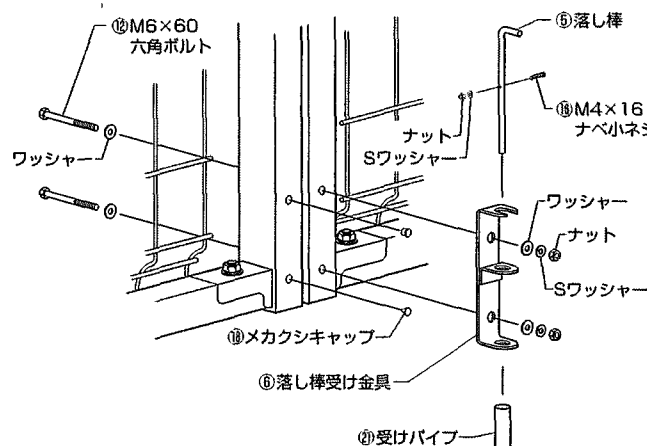
○左吊元の場合は、図のように門扉枠のヒジツボが、向って左になるようにしてパネルを取り付けてください。
　右吊元の場合は、ヒジツボが、向って右になるようにしてください。
○固定フックは、H1000・H1200の場合は6箇所、H1500・H1800の場合は8箇所取り付けてください。
○固定フックの向きは、図のようにしてください。
○施工図の寸法を合わせて参照ください。

3. ヒンジの取り付け・門扉の取り付け

○ヒンジ芯棒の抜け防止のため、ヒンジ芯棒を挿入した後にナベ小ネジを取り付けてください。

4. 内外掛錠の取り付け

※内外掛錠は、両面施錠できます。

図は両開きについて説明しています。両開き、片開きともに取付方は同じです。

※片開きの場合、受け金具の取り付けは、戸当り柱になります。
　スピンドルの通し穴は戸当り柱にはありません。

5. 落し棒の取り付け

○落し棒の抜け防止のため、落し棒を挿入した後にナベ小ネジを取り付けてください。
○落し棒を取り付けない門扉枠の穴には、メカクシキャップ(計4箇所)を取り付けてください。
○落し棒の取り付けが終わりましたら、落し棒の位置に合わせて受けパイプを埋込んでください。
※片開きの場合には、落し棒はありません。落し棒受け金具の取付穴には、メカクシキャップをはめ込んでください。

本社／〒136-0076　東京都江東区南砂2-7-5　お客様商品相談室　0120(37)2534

新日軽ホームページ　http://www.shinnikkei.co.jp

東北エクステリア支店	☎022(297)3354	中四国エクステリア支店	☎082(544)4144	札幌住宅建材支店	☎011(219)7511	中部東海住宅建材支店	☎052(731)1911
関東エクステリア支店	☎03(5677)8707	九州エクステリア支店	☎092(523)8890	東北住宅建材支店	☎022(297)3364	大阪住宅建材支店	☎06(6390)1331
名古屋東海エクステリア支店	☎052(731)1920			関信越住宅建材支店	☎027(328)2881	中四国住宅建材支店	☎082(544)4136
大阪エクステリア支店	☎06(6479)3232			関東住宅建材支店	☎03(3842)7123	九州住宅建材支店	☎092(523)7007

●電話番号、住所は移転などやその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。